

高すぎる国保税

	H20年度	昨年度(H21)	今年度(H22)
4人世帯 (夫婦2人子2人)	259600円	298100円	330400円
単身世帯	170500円	197300円	221500円

年間所得200万円の世帯の守山市国保税

値上げされた国保税の通知をみて、「何でこんなに高いんや」と市役所にも苦情や問い合わせが相次いでいます。小牧議員は、厚生労働省の資料をもとに作成した国保加入世帯の平均所得と国保税の経年変化を示したグラフを示しながら、1984年から2007



他会派議員も問題点指摘

年間で23年間に平均所得は13万円減っているのに、逆に国保税は一人当たり39,020円だったのが、84,367円と、2.16倍になってきていること。また守山市の場合、上表のように、年間所得200万円の4人世帯の場合、2年前は国保税が25万9600円だったのが、今年

33万4000円になっている事実を示しながら「国保税が家計のなかで重い負担となっており、国保加入者の払える限界を超えている」という実態を示し、「引き下げるべき」と迫りました。これに対して市長は、「低所得者の方々に対しては軽減措置があり、そうでない方々の負担感は大きいと思うが、支払い限度を超えているとは理解し

開会中の守山市議会は、15日に一般質問が行われました。日本共産党の小牧一美議員は、二年連続の値上げとなった国保税問題を再び取り上げ、「所得が減っている中で引き上げは、限界。一般会計から繰入して引き下げるべき」と、市長に迫りました。国保税値上げの是非は3月議会でも議論になりましたが、6月議会でも、他会派の議員が問題点を指摘するなど、社会保障としての国民健康保険のあり方が大きな焦点になっています。

年々引き上げられる、国保税の課税限度額

	1999年以前	2000年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
医療分	53万円	53万円	53万円	56万円	47万円	47万円	50万円
介護保険分	なし	8万円	9万円	9万円	9万円	10万円	10万円
後期高齢支援分	なし	なし	なし	なし	12万円	12万円	13万円
合計	53万円	62万円	63万円	65万円	68万円	69万円	73万円

ていない」と冷たい態度に終始しました。その一方で他会派議員も一般質問で国保問題を取り上げ、国保加入者の負担の重さが深刻であることをふれ、改善を求める意見も出されました。小牧議員は、課税限度額がこの10年間で20万円も引き上げられている問題も指摘しました。(右表)

参院選・知事選

7月11日投票

日本共産党の躍進で 平和と暮らしを守る政治実現を

6月24日公示、7月11日投票で、参院選が行われることが決まりました。滋賀県は知事選とダブル選挙となります。鳩山政権に次ぐ菅首相は、「脱小沢」をアピールして、民主党の支持率が回復したこの時に、選挙を行い勝利したい考えですが、沖縄の普天間基地をめぐる問題、後期高齢者医療制度、労働者派遣法の問題など、平和と国民の暮らしにかかわるあらゆる問題で、国民の

期待を裏切り、公約を破ってきた数々の問題が、党首の顔、総理の顔を変えただけで、解決したわけではありません。いま政治にもとめられるのは、平和と国民の暮らしを守るために、「アメリカにも、財界・大企業にも、きちんとモノがいえる政治」です。そうした政党が議席を伸ばさなければ、政治は変わりません。近づく参院選は、政治のなかが問われる大事な選挙です。

「もう限界。引き下げざるを得ない」

6月議会一般質問 小牧一美議員が迫る

日本共産党
守山民報

守山市議会議員
こまき一美

党守山市くらし対策責任者
まつば栄太郎

TEL・FAX 582-3785
http://komaki.jcp-web.net/

TEL 584-3077
FAX 584-3466

日本共産党守山市委員会発行 487号 2010・6・16 TEL 583-8552 FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45～6:45 守山駅で街頭宣伝しています。